

ひと・地域・産業がき

こころ

豊かな、未来へ向かうひとづくり
〔教育・文化・スポーツ〕



学校教育

知・徳・体の調和のとれた人間豊かな「きらめく」人材を育成するため、児童生徒が安全で安心して学べる教育環境の整備と充実に努めています。



生涯学習

一人ひとりの豊かな心と個性を育むため、生涯にわたって活動が続けることができるよう、学習機会の充実と学習の場の整備を図ります。





らめくまちをめざして

ひらかドーム



ひらかわドリームアリーナ



屋内温水プール



テニスコート



メインアリーナ



サブアリーナ

スポーツランドひらか

克雪型の屋内運動場「ひらかドーム」を中心とし、新しい体育館「ひらかわドリームアリーナ」、屋内温水プール、テニスコート、陸上競技場などを配置した年間を通じて利用可能なスポーツコミュニティ施設となっており、地域住民の健康増進と交流の促進を図るとともに、スポーツ人口の拡大、競技力の向上を推進します。



郷土資料館

タカシン文化センター

生涯学習の拠点施設である「タカシン文化センター」(平川市文化センター)は、タカシンホール(文化ホール)をはじめ平賀公民館、平賀図書館、郷土資料館の複合施設となっており、地域住民の文化芸術活動や学習活動を推進します。

集

い

【参加・協働・交流】

と元氣あるまちづくり

行政

多様化する市民のニーズに対応できるように、組織、機構などの見直しや業務の効率化を図り、計画的で健全な財政運営のもと、行政サービスの向上に努めています。



市長
工藤 貴弘



副市長
對馬 謙二



教育長
須々田 孝聖



本庁舎



尾上総合支所



碓ヶ関総合支所



行政委員連絡会議



まちづくり懇談会

語りあえるまち

市民の意見や要望を市政に反映させるため、市政参加の機会を広げるとともに、広報活動の充実により市政に関する情報提供に努めています。

議 会



議 長
石 田 隆 芳



副議長
葛 西 勇 人

市民の代表16名で構成されている市議会は、年4回の定例会と必要に応じて開かれる臨時会において、条例や予算などを審議、決定する重要な機関で、市民の意見や要望を市政に反映させています。



男女共同参画

性別にとらわれることなく、自分らしさを十分に生かせる環境の育成や、男女がともに働きながら、安心して子育てや介護、家事などに取り組むことができるまちづくりに努めています。



わかり合える交流

国内外の地域と多様な交流を図ることを通じて、郷土への愛着心を育むことができるようにするとともに、他地域との相互理解を深めます。

お互い

〔保健・医療・福祉〕

が支え合う共生のまちづくり

診療所

市街地にある平川診療所、東部地区にある葛川診療所、碓ヶ関地域にある碓ヶ関診療所の3カ所が地域医療を支えています。



平川診療所



葛川診療所



碓ヶ関診療所



ほほえみあふれる子育て環境づくり

保育・保健・教育など、さまざまな視点から安心して子育てができる環境の整備を図ります。



元気あふれる健康づくり

市民の自主的な健康づくりを推進するために、健康相談、健康教育、食育推進の充実を図ります。



やすらぎ

【自然環境・生活環境】

とぬくもりを感じるまちづくり



中央公園

恵まれた地域資源を未来へ引き継ぐために、地球にやさしいまちづくりの推進を図ると共に、公園や緑地、住環境の充実に努めています。

小中学校太陽光発電システム(平成 23 年 3 月設置)



エネルギー政策

環境への負担軽減を図るため、市が率先して新エネルギーの導入や省エネルギーの推進を図っています。太陽光発電システムは、平成 23 年に市内の小中学校 13 校、平成 26 年に平川診療所に設置しました。

また、本庁舎は、地下水を利用した空調や融雪設備、断熱性に優れた材料の使用や自然光の取り込み、太陽光発電、蓄電池の導入などにより、一次エネルギー消費量の 50 %削減を実現し、庁舎としては県内初の「ZEBReady 認証」を取得しております。

※ZEBReadyとは、省エネルギー手法の採用によって、建物で消費するエネルギー量を、建築物省エネ法で定める基準値に対し、50%以上の削減を実現した建物。



本庁舎太陽光発電システム
(令和 4 年 7 月設置)

環境対策

一人ひとりが環境に対する正しい知識を持ち、適切に実践していくため、市民・事業者・関係団体が一体となり、環境に配慮した取り組みを実施しています。



安全・安心

安全・安心で快適な生活ができるように、関係団体とともに防犯、防災、交通安全体制の充実に積極的に取り組んでいます。また、自然災害や火災の予防対策、救急体制の強化に努めています。



農業

農業は、当市の基幹産業であり、主要作物としては米とりんごです。また、野菜、花卉、畜産も全国的に評価されています。食の安全・安心を求める消費者ニーズに対応するため、有機栽培や減農薬など積極的に取り組んでいます。

平川カントリーエレベーター（平成24年3月完成）



商業

商工関連団体と連携し、市民・事業者・行政が一体となり、活気のあるまちづくりを目指しています。

平賀駅前商店街



イオンタウン平賀



工業

地域経済の活性化や若者の定住促進、雇用確保のため企業誘致に努めています。また、新技術、新製品の開発、販路開拓を支援しています。

松崎工業団地



尾上農工団地



林業

山林は、市面積の約7割を占めています。森林の公益的な機能を図るため、適正な保育を実施し、優良な造成と保護に努めています。



便利

で快適に暮らすまちづくり 【都市基盤・公共交通・情報通信】



都市基盤

地域間相互の連携・交流を図るため、交通利便性の高い道路整備を推進します。また、安全・安心の視点から景観やまち並みに配慮し、人にやさしいまちづくりを目指しています。



生垣ロード



住宅街の除雪

山間部の除雪

公共交通

若年者や高齢者など移動手段を持たない交通弱者にとって、利用しやすく快適であり、効率的で持続可能な公共交通サービスを提供します。また、環境への配慮から公共交通の利用を促進しています。



デマンド交通「のらっさ」



弘南鉄道弘南線

情報通信

情報システムの整備により、迅速で効率のよい行政サービスを提供します。また、学校教育や生涯学習活動を通じて、インターネットを活用した市民の情報活用能力の向上に努めます。

スマートフォン教室



学習でのタブレット活用

